Panasonic
ideas for life

2004

GlobalFamily
リアルタイムコラボレーション

遠隔地どうしのコミュニケーションに、新発想。

リアルタイムコラボレーションは、こんな問題を解決します。

時間やコストの問題。

打合せのたびに本社に呼ばれる。
移動時間もかかるし、経費もかさむ一方。

ミーティングの質の問題。

電話での打合せでは、意思の疎通が
うまくできず、なかなか話が進展しない。

利用シーンや環境での問題。

データ共有しながらの打合せや、営業の
モバイルPCとの連携をもっと進めたい。

充実のグループウェア機能が、遠隔コミュニケーションの効率を飛躍的に向上。

▶まったく新しい、遠隔コラボレーションの世界を実現。

パソコン上のカメラとマイクを利用してお互いの映像をパソコン上に表示すると同時に、GlobalFamilyの充実したグループウェア機能を活用しながらのミーティングが可能。お互いの状況を映像や音声で確認しながらスケジュールの調整をする、ワークフローの決済処理を行う、GlobalDocに蓄積されたドキュメントの整理をするといった遠隔コラボレーションが自由自在に行えます。

▶モバイル環境での活用も容易、利用範囲を拡大。

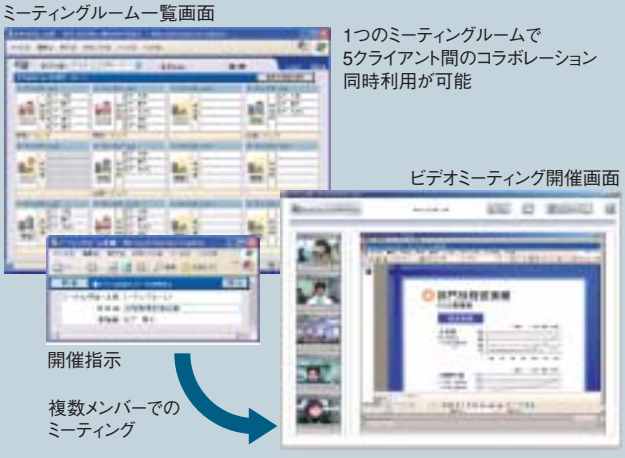
ノートパソコンなどのモバイル環境でも、容易に接続可能。商談先や出張先のホテルをはじめ、サテライトオフィスや自宅など、あらゆる場所からコラボレーションに参加できます。客先で商談中に本社の研究スタッフから商品を説明してもらうなど、サービスの充実や効率向上に威力を発揮します。

▶さまざまなビジネスの効率化、スピードアップを支援。

- すでにあるパソコン環境を利用するため、高価なテレビ会議システムを常設する必要はありません。ネットワークに接続できる環境とブラウザがあれば、あとは低価格のパソコン用カメラとマイクをつなぐことでミーティングを開始できます。
- 1つのミーティングルームで最大5クライアント、1サーバーで最大60クライアントが同時に利用可能。複数のメンバー間でディスカッションできるほか、複数ミーティングを同時開催することも可能。打合せのための出張などの旅費コスト削減や時間の有効活用にも役立ちます。
- アプリケーション共有機能により、ExcelやWord、PowerPointの資料を画面上で共有し、打合せをしながらデータ修正可能。参加者パソコンのデスクトップ画面を共有するため、アプリケーションがインストールされていない環境でも情報共有できるほか、各種教育・研修やデモンストレーションにも活用できます。

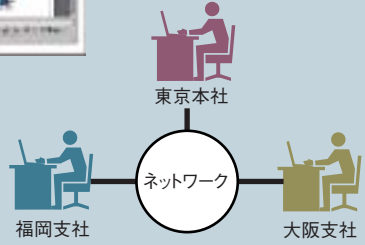
※本機能はカメラやマイクを接続しなくてもご利用できます。

ミーティング開催



アプリケーション共有

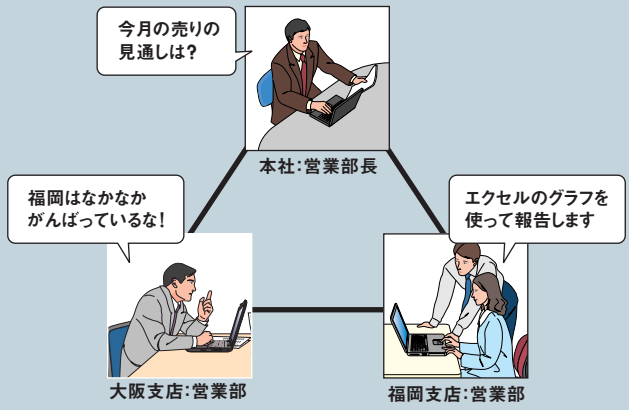
- ミーティング参加者全員で、同じ資料を参照しながら打ち合わせできます。
- 他の参加者のデスクトップを自分のパソコン上で参照・操作できます。
- ミーティング中に参照データを修正可能。各拠点で書き込んだ修正内容はその場で他の拠点のパソコンに反映されます。



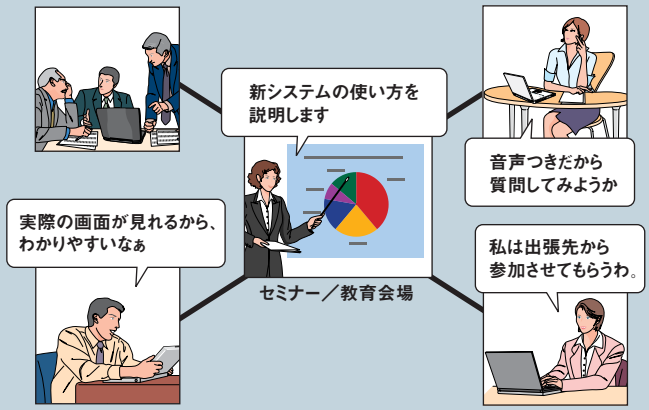
GlobalFamilyシリーズ　リアルタイムコラボレーション

どこからでも気軽にミーティングに参加し、意志や情報を共有できる。
まさに、リアルタイムコラボレーションが実現できる。

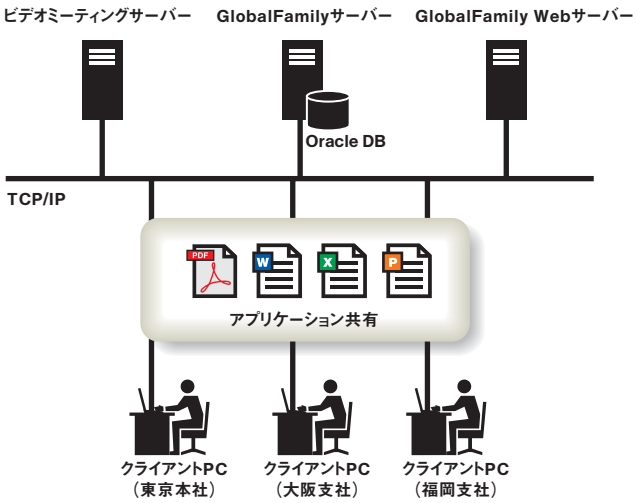
活用事例 1　各地の拠点から、その場にいながら、営業月例会議を開催。



活用事例 2　社内セミナーを、会場の人だけでなく、自席にいるスタッフにも配信。



システム構成



お客さまの運用条件によっては1台のサーバーによる集約運用も可能です。

動作環境

ビデオミーティングサーバー環境

OS：Microsoft® Windows® 2000 Server（日本語版、Intel版）、
Red Hat Linux 9、AS2.1

CPU：Pentium Ⅲ 1GHz 以上（推奨Pentium 4 2GHz以上）

メモリ：128MB 以上（推奨256MB以上）　HDD：200MB 以上の空き容量

※IPプロトコルが利用可能なこと

ビデオミーティングクライアント環境

OS：Microsoft® Windows® 2000 Professional または Microsoft® Windows® XP Professional、Home（Microsoft® Windows® XP 推奨）

CPU：Pentium 4 またはCeleron1.7GHz、PentiumM 1GHz以上（Pentium 4　2GHz以上推奨）

メモリ：128MB 以上（推奨256MB以上）

※ビデオミーティングクライアントを快適にご利用頂くためには、64MBのメモリー空き容量が必要です。

HDD：10MB 以上の空き容量

Webブラウザー Microsoft® Internet Explorer v6.0 以上

DirectX 8.1以上（DirectX 9推奨）／カメラ、マイク（カメラ・マイクがなくても、アプリケーション共有機能は利用可能）／WDM準拠のビデオ、オーディオキャプチャデバイス／XGA以上のビデオオーバレイ可能なビデオカード

＊最新の動作環境は、弊社ホームページを参照いただくか、または弊社営業までお問い合わせください。

⚠ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

その他の付記事項

●WindowsとWindows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。（Windows®の正式名称はMicrosoft Windows Operation Systemです。）
●本カタログに記載されているその他の社名および商品は各社の登録商標または商標です。
●このシステムソフトウェアをご使用の際には使用許諾契約および技術サービス契約が必要となります。

お問い合わせ

詳しくは、右記ホームページをご覧ください。　http://panasonic.co.jp/pss/pstc/

電子メールでのお問い合わせ先　www-market@masol.mei.co.jp

お問い合わせは

松下電器産業株式会社
パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

本社：〒105-0014　東京都港区芝1-7-17 住友不動産芝ビル3号館
Tel:03-5476-3030 Fax:03-5476-3016

西日本支社：〒540-6132　大阪市中央区城見2-1-6 ツイン21 MIDタワー31F
Tel:06-6937-2180 Fax:06-6937-2181

九州支社：〒812-0016　福岡市博多区博多駅南1-2-13 福岡パナソニックビル
Tel:092-477-1181 Fax:092-477-1562

このカタログについてのお問い合わせは、左記にご相談ください。または、当社におたずねください。

このカタログの記載内容は
2004年6月現在のものです。

PSTC	200406	005-CG	01

●製品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。